

**大阪・関西万博「Co-Design Challenge」における  
ブランディング・プロモーション計画実施業務（2023年度）  
事業者選定結果について**

本事業について、公募型プロポーザル方式により事業者を募集し、下記のとおり最優秀提案事業者（契約候補者）を選定しましたので、お知らせします。

1. 選定手法

事業者（5者）から提案のあった内容について、4名の審査委員による審査を行い、最優秀提案者を選定いたしました。なお、審査にあたっては、令和5年10月30日から11月6日に事業予定者選定委員会の書面審査を実施し、審査委員による採点（100点満点）を行いました。

2. 選定結果

最優秀提案事業者（契約候補者）

大阪・関西万博「Co-Design Challenge」共同企業体

評価点 77.20点（提案金額 税込 12,499,938円）

3. 提案事業者（五十音順）

- アバランチだんご共同企業体
- 大阪・関西万博「Co-Design Challenge」共同企業体 ※再掲
- 株式会社サニーサイドアップ
- 株式会社トライアウト
- 阪急阪神マーケティングソリューションズ株式会社

4. 評価点（点数順）

- 77.20点 ※再掲
- 74.50点
- 63.90点
- 57.90点
- 56.30点

5. 最優秀提案事業者の選定理由（講評、抜粋）

- ・ 全体として、記事・映像制作の専門チームによる、CDCや本事業の目的をよく理解した、読者／視聴者の目線を十分に意識した提案内容となっている。
- ・ 新聞社・テレビ局による総合的かつ充実したメディアプランとなっており、CDCお

よび採択事業者のプロモーションに関して効果を期待できる。

6. 評価委員会委員 (50 音順、敬称略)

氏名	所属・役職	選任理由
楠本 淳	2025年日本国際博覧会協会 広報・プロモーションディレクター	Co-Design Challenge の広報について、提案内容が開発時の PR につながる効果的なものになっているのか等、広報・ブランディング担当ディレクターの視点から審査を行っていただくため。
小西 利行	株式会社 POOL CEO	Co-Design Challenge の広報について、過去に多数の広告、ブランディング事業を手掛けられた豊富なご知見からのご意見をいただくとともに、博覧会協会の Expo Outcome Design Committee のメンバーとしての視点を踏まえて審査を行っていただくため。
齋藤 精一	大阪・関西万博 EXPO 共創プログラムディレクター	Co-Design Challenge の広報について、提案内容が開発時の PR につながる効果的なものになっているのか等、大阪・関西万博 EXPO 共創プログラムディレクターとしての視点から審査を行っていただくため。
矢島 進二	公益財団法人日本デザイン振興会 常務理事	Co-Design Challenge に“デザイン”の観点・視点を取り入れるべく、デザインに関する幅広い知見をお持ちであり、長年デザインプロモーション事業に携わっておられる経験から審査を行っていただくため。

以上